

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者：菅

会議名： 平成 29 年度 第3回守山学区まるごと活性化プランCプロジェクト会議

日時：平成 29 年9月 26 日(火)午後7時 30 分から

場所：守山会館2階 図書室

出席者：園田学区長、相宮代表、舟橋、千代、竹村、伴野、磯、竹中

出席者(行政)：守山会館 田中館長、菅主事

使用資料：守山市空き家活用推進補助金交付要綱、新庁舎整備の検討について、新庁舎整備に係る提言(守山市ホームページより)、自治会集会所建設等補助金の拡充について(市議会答弁から)

議題

1. 最近の行政関係等の動きについて
2. 防災マップについて

会議要旨

内容

1. 最近の行政関係等の動きについて

① 守山市空き家活用推進補助金制度の創設について

・目的

空き家を活用することで住環境や景観の悪化を未然に防ぐこと、移住・定住の促進による地域コミュニティの活性化に資すること(第1条より)

・空き家の定義

1年以上居住者または利用者が確認されておらず、賃貸用・売却用としても流通されていない建築物。(第2条より)

【意見】

- ・市街化区域が外されている意図は何か気になる。
- ・道路が狭く車が入りづらいところなど空き家化が進む。
- ・制度ができたことは嬉しいが、利活用できる空き家ばかりではない。
- ・市役所に相談があるものは倒壊しかけているものが多いのではないか。

(裏面に続く)

決定事項

次回 平成 29 年 11 月 28 日(火)午後7時 30 分から

次回以降について

最近の行政関係等の動きについて
防災マップについて

会議要旨

内容

- ・地域内でも、誰も住んでいないが持ち主が遠方に住んでいるような古い家屋があるが、第2条の「空き家の定義」から外れている。周辺住民は下手に触ることもできず困っている。
- ・この制度を利用しようにも縛りが多い。

② 新庁舎整備の検討について

【意見】

- ・守山市議会議長から市長に対して提言があった。
- ・シンプルでいいので、利便性を重視してほしい。
- ・すこやかセンターにある部署を全て集約してほしい。
- ・執務する場所をしっかりと確保すべき。

③ 自治会集会所建設等補助金の拡充について(市議会答弁から)

【意見】

- ・環境生活部が「速やかに検討」と回答しているが、こちら(市民)の意見を伝えられるような会はあるのか。→議員に質問してもらうことができるのでは。
- ・行政懇話会で、学区からの強い要望として提言する方法もある。

2. 防災マップについて

防災マップが9月 15 日号の広報もりやまに掲載されている。
プロジェクトで取り組んでいるマップはどうするか。

【意見】

- ・東側の4自治会だけでも、自治会館や集会所に掲示しては？
- ・プロジェクトの取り組みとして、市ホームページに掲載するだけでもよいのではないか。
- ・防災マップを作らないのであれば、今まで議論してきたことを提言としてまとめてはどうか。

3. その他

《まるごと活性化の今後について》

【意見】

- ・まるごと活性化はあと1年半あるが、新しいものを建設するなどのハード面の整備は難しい。
提言書を出すことでプロジェクトを終えることでもよい。
- ・まるごと活性化を今後どうしていくのか、担当課との協議が必要ではないか。
- ・地域性もあるので、全ての学区で同じように続けていくことはできないと思う。